

一覧詳細

| | | |
|---|---|--|
| 1 | 対象となるがん | 卵巣がん |
| 2 | 使用される新薬(治験薬) | Alpelisib |
| 3 | 実施方法(治験のデザイン) | ランダム化第Ⅲ相試験 A群: Alpelisib + Olaparib B群: パクリタキセル or ドキソルビシン ※この治験に参加した患者さんは、A群、B群のいずれかの治療を受けることになります。 A群になるかB群になるかはわかりません。 |
| 4 | 治験に参加いただける患者さんの身体状況(患者選択基準) ※患者選択基準の概要の一部です。 | ①18歳以上の成人女性。 ②ハイグレードの漿液性卵巣癌、ハイグレードの類内膜卵巣癌、卵管癌、原発性腹膜癌と診断されている。 ③生殖細胞系BRCA 1/2変異を有しない。 ④白金抵抗性もしくは白金不応性が認められている。 ⑤過去に1レジメン以上、3レジメン以下の全身療法を受け、次の治療として単剤化学療法が適切である。 ⑥過去にPI3K, mTOR, AKT阻害剤の治療を受けたことがないこと。 ⑦Child Pugh分類でスコアBまたはCの肝機能障害がないこと。 ⑧ ⑨ ⑩ |
| 5 | 治験責任医師 | 松本 光史 |

知的財産権の保護等の理由により、非公開の要望のあった項目については、表中の項目を「-」としています。